



学校だより 7月号

令和8年6月23日
大田区立田園調布小学校
校長 竹花 仁志

1学期も残すところあと少し

副校長 棚瀬 和子

紫陽花の花が美しい季節となりました。

最近の天気予報アプリは様々なものがあります。気象庁・ウェザーニュース・日本気象協会・ヤフー天気など、それぞれの表示上の特徴があって、操作方法に特性があります。予報内容も違うことがあります。校外学習や水泳授業・出張などに出かけるときは気にして見ていますが、異なる情報に「あれ？」ということもあります。このように予報内容が異なるのは、気象庁から提供されるデータを使用することは同じでも、会社独自の情報を追加したり、予報士の経験を加味したりして発表されることが起因のようです。ところが「警報」については、原則的に気象庁しか出せないと法律で決まっているそうです。

先日の6月3日は台風6号接近による臨時休校となりました。台風による休校はここ数年、なかった出来事でした。気象庁の発表する防災気象情報が、この5月28日から新たなものに生まれ変わりました。大きな変更点は、警報なり注意報の情報名に「レベル」が付けられたところです。レベルは1～5までの5段階で、特別警報＝レベル5、危険警報＝レベル4、警報＝レベル3、注意報＝レベル2、早期注意情報＝レベル1が冠せられたそうです。自治体の出す「避難指示」はレベル4に相当するそうです。警報が出る前に、命を守る行動をとることが必要です。今回の防災気象情報の変更に伴い、「自然災害への初期対応に関する大田区立学校のガイドライン」を※ホームページ上にも記載しています。大規模地震に関する対応には変更はありません。今回のように大雨などによって臨時休校になる場合の条件を記載していますので、必ずお読みいただきますようお願いいたします。今年の夏は、台風が多いのではないとも言われています。水の事故なども含め気を付けて安全に過ごしてほしいです。

さて、1学期も残すところあと1か月弱となりました。6月は読書月間として取り組んできました。2年生ではブックトークを各クラスで実施してきました。全校児童がこの機会に、多くの本を手にする機会が増えていいなと思います。月間標語作りでは5・6年生の代表標語作品が廊下に掲示されています。「文字の海 泳いで見つける 宝物」「本開く そのころには アジサイも」「読んでみたら その一言が かぎとなる」「本棚の 一つ一つが 宝島」等、グッとくる素敵な標語が並んでいます。読書好きな児童が本校では多いようで、嬉しいです。最近は読書離れと言われがちですが、夏季休業中に親子で読書をするのもいいですね。6月は他にも6年生がこころの劇場に、5年生が音楽鑑賞教室や社会科見学に、3年生が社会科見学に出かけました。様々な体験をして見たり、聞いたり、触れたり、五感を通して感性を磨いてきました。

7月21日（火）より夏季休業日に入ります。熱中症や交通事故などに十分気を付け、楽しく安全に充実した休みを過ごしてほしいと思います。

※自然災害時ガイドラインのリンクです。ぜひ御確認ください。

でんしょう遊び祭

でんしょう遊び祭担当

「でんしょう遊び祭」は、昔から親しまれている「伝承遊び」と、この学校の名前「田小」の両方を兼ね合わせた名称の行事です。こま回し、トントン相撲、すごろく、輪投げ…学校にある物やリサイクルできる物を使い、決められた時間内で準備できる遊びをクラスの「お店」に選び、ルールを工夫することでそれぞれの持ち味を出しました。企画から運営まで、できるだけ自分たちの力で進め、最後は他学年へお礼の「かわりカード」を届けました。

お店を出すのは、2年生から6年生までの15クラス。前半と後半に分かれて、お店とお客さんの両方を体験します。1年生は“お客さん専門”として、全学年からたっぷりと楽しませてもらいます。お店を出す先輩たちは、1年生を含めてたくさんのお客さんに楽しんでもらおうと、協力して準備に励みました。

6月10日（水）、代表委員会による開会式を皮切りに、いよいよ祭がスタート！「ぜひ寄ってください！」という入口での声掛けや、「楽しかった～！もう一回やりたい！」という満足げな声があちこちで飛び交い、お店を運営する側は、たくさんのお客さんを満足させようと汗だくになって働きました。

「かわりカード」には、そんな楽しかった一日の思いがぎっしりと書かれていて、素敵な一日になったことが伝わってきました。これからも、この行事を大切にしていきます。



行事予定

日	曜	朝	学校行事等
1	水	児童集会	【午前】 生命尊重週間(～7日)
2	木	人権タイム	セーフティ教室 薬物乱用防止教室(6年) (保護者向け情報モラル講習会 10:25～10:40)
3	金	安全タイム	SC
4	土		
5	日		
6	月	学年朝会	SC
7	火	低:お話ポケット 中:運動遊びタイム	移動教室前検診(6年) とうもろこしの皮むき(2年)
8	水	学級の時間	とうぶ移動教室(6年)
9	木	学習タイム	とうぶ移動教室(6年)
10	金	学級・学年活動	とうぶ移動教室(6年) SC
11	土		
12	日		
13	月	全校朝会	クラブ SC
14	火	中:お話ポケット 高:運動遊びタイム	避難訓練
15	水	児童集会	
16	木	低:運動遊びタイム 高:お話ポケット	【午前】給食終
17	金	終業式	【午前】
18	土		夏季休業日始
19	日		
20	月		海の日
21	火		個人面談 わくわくスクール 図書室開放
22	水		個人面談 わくわくスクール 図書室開放
23	木		個人面談 わくわくスクール 図書室開放
24	金		個人面談
25	土		
26	日		
27	月		個人面談
28	火		個人面談
29	水		
27	木		全校登校日
28	金		
29	土		

お気軽に御相談ください
 * SC(スクールカウンセラー):9:00～17:00(要予約)

図書整備
 6日(月)
 9:30～11:30 図書室

各学年からのお知らせ

1年 植木鉢の持ち帰りについて アサガオは、夏休み中に観察する宿題を出しますので、夏休みの間、御家庭で世話をしていただくことになります。<u>防犯や改築工事の関係から以下の日程で来校できる日にお持ち帰りください。</u> 21日～28日 個人面談期間 場所は各教室のベランダです。 教室窓側の扉から出入りができます。必ず大人の方が、持ち帰ってください。	2年	5年 <u>総合的な学習「SDGsを考えよう」</u> 17の目標の中から身近なものと結び付けてテーマを決め、情報収集を進めています。情報機器や図書を活用して調べるだけでなく、実際に実験したりデータを集めたりして、テーマに対する考察を深めています。 7月に行う発表会に向けて、まとめの段階に入っていますので、御家庭でも調査、実験、資料収集活動に御協力いただけますと幸いです。
☆朝顔は枯れてしまっても、2学期の学習で使用します。捨てずにそのままお持ちください。 <u>荷物の持ち帰りについて</u> 夏休みに向けて、学習用具や作品を持ち帰ります。図工の作品は、学校で一括購入した「作品バッグ」に入れて持ち帰ります。作品バッグは毎学期使用しますので、持ち帰ったら油性ペンで記名し、自宅で保管してください。担任からお知らせがありましたら、持たせてください。	☆植木鉢を2学期以降は、使用しません。植木鉢は3年生の理科の学習で使用するかもしれませんので、御家庭で保管してください。 <u>作品バッグについて</u> 図工の作品を持ち帰るときに、昨年度使用した白い不織布でできた大きなバッグを使います。担任から知らせがありましたら、持たせてください。	
6年 <u>移動教室</u> 1日（水）に健康カードを再配布します。翌日2日（木）から体温を記録し、毎日提出してください。また、保護者の連絡先や平熱、持参薬などの記入も忘れずをお願いします。また、16日（金）の解散は17：00頃を予定しています。 <u>おおたの未来づくり</u> 今年は、大田区公園課と株式会社ミエタと一緒に公園計画に取り組みます。テーマは、「みんなが集う笑顔あふれる公園を提案しよう！」です。2学期末にはこどもたちがプレゼンを行う予定です。楽しみにしてください！		
全学年 <u>個人面談</u> 夏休みに入ると、すぐに始まります。日時を御確認いただき、時間に間に合うようにお越しください。短い時間ですが、有意義な機会にしたいと思いますので、御協力のほど、よろしくお願いいたします。		

※ 今月は個人面談があるので、教育相談日は設定しておりません。

気温の高い日が続いています。熱中症防止の観点から、屋外での活動時に、帽子の着用を指導しています。御家庭でも、御確認をお願いします。

長縄跳びチャレンジ

長縄跳びチャレンジ担当

5月下旬より、約2週間長縄跳びチャレンジがありました。

学級ごとに目標を決め、休み時間を利用して長縄跳びの練習に励みました。3分間で跳んだ回数を記録として残しながら挑戦しました。

活動を通して、こどもたちは「縄の真ん中の位置で跳べるように意識すること」「跳ぶ順番を工夫すること」などが記録につながることに気付きました。また、「大丈夫!」「次行けるよ!」など、互いに励まし合う声掛けがあることで、連続して跳び続けることができる場面も多く見られました。

活動後には、各学級で「みんなで協力できてよかった」「声掛けの大切さがわかった」「記録が伸びて嬉しかった」などの感想が聞かれ、友達と力を合わせて取り組むことのよさを実感することができました。長縄跳びチャレンジは、運動に親しむ機会を増やすとともに、学級の仲間と協力しながら一つの目標に向かって取り組むことの大切さについて、改めて考える貴重な機会となりました。



サポートルームより

巡回指導教員

サポートルームは、一人一人の得意なことを伸ばし、学習上または生活上で困っていることに対して克服するためのこつを学ぶ学習の場です。通常の学級に通いながら、児童の様子や困り感の内容に応じて週に1～2時間程度、サポートルームにて個別指導や小集団指導を行います。お子さんの様子が心配なことがありましたら、まずは学級担任やスクールカウンセラー、特別支援教育コーディネーターに御相談ください。

セーフティ教室

セーフティ教室担当

各学年で犯罪に対して危険を予測する力と回避する力を養うため、7月2日（木）に「セーフティ教室」が行われます。

講座の内容は、1年生は登下校、2年生は留守番、3・5年生は情報モラル、4年生は万引き防止、6年生は薬物乱用について学びます。外部講師を招いての授業で、映像やロールプレイングを交えながら、学習します。保護者の方も御参観いただけます。また、中休みの時間に保護者向けに「情報モラル講習会」を予定しています。講習内容は、最新データをもとにしたインターネット利用の実態や御家庭で実践していただけるデジタル教育についてです。是非御参加ください。

犯罪に巻き込まれないように正しい知識を身に付けながらも、万が一のときには、自分の命を守る行動ができなければなりません。御家庭でも、お時間のあるときには、命を守る行動についてお話をしていたけると幸いです。

社会科見学

3年担任

6月4日に社会科見学に行きました。社会「わたしたちの大田区」で学習してきたことを振り返りながら、大田市場、京浜トラックターミナル、大森海苔のふるさと館、池上本門寺を巡りました。

こどもたちは目を輝かせながら各施設を見学していました。大田市場では、たくさんの段ボールにいろいろな産地から届いた野菜や果物が入っていたり、様々な仕事をする人が働いていたりと、京浜トラックターミナルでは、トラックのナンバープレートから各地よりトラックが集まっていることが分かりました。また、海苔のふるさと館では、大田区では海苔の養殖が盛んだったことなどを学びました。

気付いたことをメモに取りながら自分の学びを深めている姿が立派でした。充実した社会科見学となりました。

